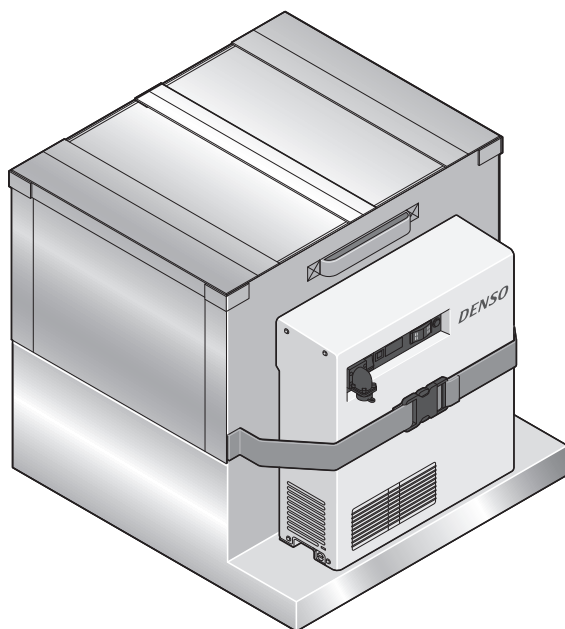




小型モバイル冷凍機 取扱説明書



株式会社デンソー

このたびは、小型モバイル冷凍機をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

- この取扱説明書は、小型モバイル冷凍機をいつも安全かつ快適にご使用いただくための、正しい取り扱い、簡単な点検・整備内容、および故障時の対応について、説明してあります。ご使用前に必ずお読みください。
- ご不明な点がございましたら、以下のお客様サポート Web サイトからお問い合わせください。

URL : https://www.denso-solution.com/products/commvehicle_mobile-refig/

© 2020–2026 by DENSO CORPORATION

All rights reserved. This material may not be reproduced or copied, in whole or in part, without the written permission of DENSO Corporation.

【 目 次 】

知っておいていただきたいこと

- 1 . 取扱説明書の内容について 1
- 2 . フロン排出抑制法について 1

安全にご使用いただくために

- 1 . 安全上のご注意 2
- 2 . 表示の説明 2
- 3 . 冷凍機使用時の注意事項 3
- 4 . AC アダプター（別売り）使用時の注意事項 6
- 5 . 修理時の注意事項 9

長く最適にご使用いただくために

- 1 . ご使用上のお願い 10
- 2 . 始業前 10
- 3 . 配送中 10
- 4 . 終業後 11

冷凍機の各部の名称について

- 1 . 部品名称 12

操作・表示部について

- 1 . 各部の説明 13

操作方法について

- 1 . AC アダプター（別売り）、または専用バッテリー接続用電源ケーブル（別売り）の
挿入および抜き取り 14
- 2 . 操作方法について 16
- 3 . 設定温度の切替方法 17
- 4 . 除霜するには 19
- 5 . 冷凍機の状態確認について 20

毎日の運行後の排水処理

- 1 . 排水について 21

冷凍機ユニットの取り外しおよび取り付け方法について

- 1 . 冷凍機ユニットの取り外しおよび取り付け 22

冷凍機のメンテナンスについて

- 1 . 日常・定期点検項目一覧 23
- 2 . 定期交換部品について 23

冷凍機の故障について

- | | |
|---------------------|----|
| 1 . 故障かなと思ったら | 24 |
| 2 . ダイアグコード一覧 | 24 |

製品仕様

- | | |
|---------------------------|----|
| 1 . 製品仕様一覧表 | 25 |
| 2 . AC アダプター（別売り）仕様 | 25 |

冷凍機の保証について

- | | |
|----------------------|----|
| 1 . デンソー冷凍機の保証 | 26 |
|----------------------|----|

知っておいていただきたいこと

1. 取扱説明書の内容について

本取扱説明書は、オプションを含む小型モバイル冷凍機（以下、冷凍機）のお取り扱いに関する注意事項、正しい使用方法、メンテナンス、故障時の対応について説明しています。

お客様の冷凍機仕様にはない装備の説明が記載されている場合があります、お客様の冷凍機仕様と説明内容が一致しない場合がありますのでご了承ください。

冷凍機の仕様は、予告なく変更することがありますのでご了承ください。

2. フロン排出抑制法について

本製品は、フロン排出抑制法の対象製品となり、法律上、冷凍・冷蔵機器の管理者（使用者）に下記項目が義務付けられます。

法改正により、義務を怠ると行政指導などを経ることなく、即座に罰金が科せられるなどフロン排出に関わる規制が強化されています。適切な運用をお願いします。

- ・ 3 か月に 1 回以上、機器の簡易点検を実施する。各機器の点検内容は、「冷凍機のメンテナンスについて（P23）」を参照。
- ・ フロン類の漏えい、機器の故障を確認した場合は、速やかに修理対応（お客様サポート Web サイトからの申し込み）をする。
- ・ 点検、整備、および修理の内容と結果を記録し、機器を廃棄した後も 3 年間保存する。
- ・ 製品に対する、フロン類の充てん、回収は、第一種フロン類充てん回収業者で行う。
- ・ フロン類が回収された後の機器の処分を依頼する際には、引取証明書の写しを交付する。
- ・ フロン類の回収依頼書の写し、委託確認書の写し、引取証明書を交付・保存する。

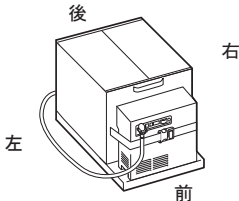
必ずお読み
ください

安全にご使用いただくために

1. 安全上のご注意

冷凍機を安全に使用していただくため、記載の注意事項についてよくお読みいただき、必ずお守りください。

2. 表示の説明

 危険	“ 取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷 * ¹ を負う危険が想定され、発生時の緊急性が高いこと ” を示します。
 警告	“ 取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷 * ¹ を負う危険が想定されること ” を示します。
 注意	“ 取り扱いを誤った場合、使用者が傷害 * ² を負う危険が想定されるか、または物的損害 * ³ の発生が想定されること ” を示します。
	“ してはいけないこと（禁止事項） ” を示します。
	“ していただきたいこと（指示事項） ” を示します。
<注意>	“ 製品が破損したり、正常に動作しなかったり、性能を発揮できないこと ” を示します。
[アドバイス]	“ 知っておくと作業をする上で役立つ情報 ” を示します。
[参考]	“ 知っておいていただきたい知識、知っておくと便利な知識 ” を示します。
前、後、右、左	特に記載のない限り、文中の、「前」、「後」、「右」、および「左」は冷凍機ユニットの操作・表示部に向き合った場合の方向を示します。 

*1: 重傷とは、失明やけが、やけど（高温／低温）、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るものおよび治療に入院や長期の通院を要するものを指します。

*2: 傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが、やけど、感電などを指します。

*3: 物的損害とは、車両、積荷、家屋、家財、家畜、ペットなどに関わる拡大損害を指します。

3. 冷凍機使用時の注意事項

危険



走行中に冷凍機ユニットのスイッチを操作しないでください。
周囲の状況などへの注意が不十分になったり、運転を誤ったりして、交通事故の原因になります。車両を停車させてから操作してください。

警告



この取扱説明書に指定している使用方法、使用環境条件以外では、使用、保管しないでください。
製品が故障する恐れがあります。



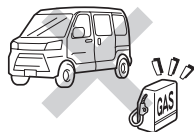
冷凍機使用の場合は、弊社指定の AC アダプター（別売り）もしくは専用バッテリー接続用電源ケーブル（別売り）を使用してください。
弊社指定品以外の物を使用した場合、発煙、発火、感電の原因になります。



可燃性ガスが漏れる恐れのある場所では、冷凍機を運転しないでください。
発火の原因になります。



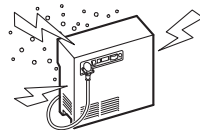
ガソリンスタンドなど爆発の可能性がある大気中で、冷凍機を運転しないでください。
気化したガソリンへの引火により、爆発、発煙、火災の原因になります。



揮発性・引火性のあるものを断熱ボックスに入れないでください。
断熱ボックス内で気化したガソリンへの引火により、爆発、発煙、火災の原因になります。



冷凍機の異常時、故障時は、冷凍機を速やかに停止してください。
異常、故障のまま冷凍機を使用すると、漏電、感電、発煙、火災の原因になります。



冷凍機の運転中は、ファンなどの回転体に触れないでください。
ファンによるけがの原因になります。



⚠ 警告



空気の吸い込み口や吹き出し口には、棒や手を入れないでください。

内部で回転しているファンにより、けが、故障の原因になります。



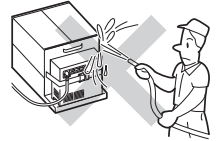
冷凍機の清掃、点検、整備時は、冷凍機ユニットの主電源スイッチを OFF にした後、AC アダプター（別売り）もしくは専用バッテリー接続用電源ケーブル（別売り）を取り外してください。

主電源スイッチを ON にしたまま、AC アダプター（別売り）もしくは専用バッテリー接続用電源ケーブル（別売り）を取り外すと、けが、故障、感電の原因になります。



冷凍機ユニットおよび断熱ボックスに水を掛けたり、水で洗淨しないでください。

冷凍機の故障、漏電、感電の原因および、断熱ボックス内の氷付着、または積荷の品質低下の原因になります。



冷媒やコンプレッサーオイルが漏れた場合は、眼や皮膚への付着、吸入、誤飲が起きないようにしてください。

凍傷、失明、肺炎など健康障害を起こす恐れがあります。



冷媒の漏れを発見した場合は、直ちにお客様サポート Web サイトで修理の申し込みをしてください。

本来の性能を発揮できなくなるだけでなく、積荷の品質低下などの原因になります。



冷凍機が冠水した場合は、使用せず、直ちにお客様サポート Web サイトで修理の申し込みをしてください。

電気回路の故障、漏電、感電の原因になります。



冷凍機ユニットカバーなどの樹脂部品にオイル・潤滑剤・溶剤・洗剤を付着させないでください。万一、オイル・潤滑剤・溶剤・洗剤が樹脂部品に付着した場合は、確実に拭き取ってください。

オイル・潤滑剤・溶剤・洗剤が樹脂部品に付着すると、樹脂部品に亀裂が発生し、重大な事故や製品の故障の原因になります。

注意



冷凍・冷蔵が必要な積荷の配送、保管に使用してください。

目的外の用途で使用すると、本来の性能を発揮できなくなるだけでなく、積荷の品質低下などの原因になります。



断熱ボックスを高温体に近づけないでください。

断熱ボックスの損傷をまねき、本来の性能を発揮できなくなるだけでなく、積荷の品質低下などの原因になります。



冷凍機に乗る、足を掛けるなどの行為をしないでください。

けが、故障の原因になります。



冷凍機を高所から落としたり、蹴ったりして強い衝撃を与えないでください。

けが、故障の原因になります。



冷凍機は平らな面に水平に設置してください。

冷凍機が傾くと作動を停止するため、冷え不良の原因となります。



長時間の連続運転使用しないでください。

冷凍機を長時間運転すると、排水経路やエバポレーターに氷が付着、堆積することで性能を損なう原因となったり、冷凍機から結露水があふれ出して積荷を濡らす恐れがあります。使用後は必ず電源を OFF して、自然解氷の場合は使用後次回使用まで 10 時間以上空けてください。

(連続使用時間の目安：8 時間)



冷凍機を高温環境下（40℃以上）で使用しないでください。

保護回路が働き、冷え不良や作動停止の原因になります。換気などをして使用場所が高温にならないようにしてください。



冷凍機の上に物を載せないでください。

故障の原因になります。



水濡れが問題となる積荷は、被水しないよう処置してください。



冷凍、冷蔵品の運搬を想定した製品です。

- ・特殊な用途（動植物・美術品の保存など）に使用しないでください。
- ・子供やペットなどの閉じ込めに注意してください。
- ・積荷によっては、機器の劣化を促進する可能性があります。

4 . AC アダプター（別売り）使用時の注意事項

警告



AC アダプターは、直射日光の当たる場所で使用、保管しないでください。

発熱、発火の原因となります。



AC アダプターは指定以外のものを使用しないでください。

けが、発熱、発火、感電、冷え不良の原因となります。



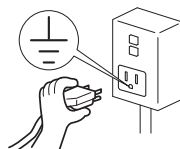
電源に使用する機器は、雨水など、水が掛からない場所に設置してください。

雨水など水が掛かると、発煙、火災、漏電、感電の原因になります。



電源コンセントは、アース端子付きコンセントを使用してください。

規定のコンセント以外を使用すると、故障、漏電、感電の原因になります。



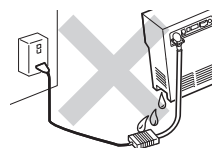
使用しないときは、AC アダプターを電源コンセントから抜いてください。

埃などにより発煙、火災、漏電、感電の原因になります。



AC アダプターに水を掛けたり、水で洗淨しないでください。

冷凍機の故障、漏電、感電の原因になります。



AC アダプターを加工したり、無理な曲げ、引っ張り、ねじりなどの力を加えたりしないでください。また、AC アダプターの上に物を載せたり、AC アダプターを物の間に挟んだりしないでください。

AC アダプターが破損して、発煙、火災、漏電、感電、発熱の原因になります。



濡れた手で、AC アダプターのプラグなどの電気部品に触れたり、スイッチを操作しないでください。

漏電、感電の原因になります。

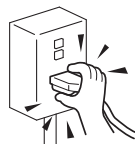


警告



AC アダプターのプラグを抜く場合は、プラグを持って抜いてください。

配線部を引っ張ってプラグを抜くと、線の一部が断線して、発熱や発火の原因になります。



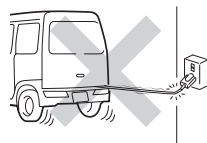
異臭や煙などの異常に気づいたときは、直ちに AC アダプターの使用を中止してください。

電気回路の故障、漏電、感電の原因になります。



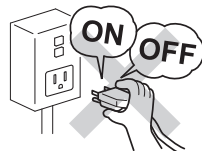
AC アダプターを定置の電源コンセントに接続したまま車両を動かさないでください。

AC アダプターを定置の電源コンセントに接続したまま車両を動かすと、機器が破損して、発煙、火災、漏電、感電の原因になります。



AC アダプターのプラグの抜き差しによる、冷凍機運転の開始または停止をしないでください。

故障、漏電、感電の原因になります。



冷凍機の運転中は、AC アダプターを取り外さないでください。

電気回路の故障、漏電、感電の原因になります。



雷が鳴っている場合は、AC アダプターを使用したり、AC アダプターや周辺の電気部品に触れたりしないでください。

落雷による、発煙、火災、漏電、感電の原因になります。



電源コンセントに接続する際は、電源コンセントの定格容量をお守りください。

発熱、発火、感電の原因となります。



AC アダプターを複数使用する場合、AC アダプター同士を重ねて使用しないでください。

発熱、発火の原因となります。



周囲温度が急変する場所への移動は避けてください。

電気回路の故障、感電の原因となります。

警告



熱が籠る場所で使用しないでください。

発熱、発火の原因となります。



不安定な場所に設置したり、吊るした状態で使用しないでください。

電気回路の故障、感電の原因となります。



周囲に可燃物を置かないでください。

発熱、発火の原因となります。



AC アダプターのプラグ、コンセントの周辺に埃が付着している場合は、乾いた布で拭き取ってください。

そのまま使用すると火災、感電の原因になります。



AC アダプターのコードの上に物を載せないでください。

AC アダプターのコードの破損により発煙、火災、漏電、感電の原因になります。



AC アダプターのコードを束ねて使用しないでください。

発熱、発火の原因になります。



通電中の AC アダプター本体に長時間触れないでください。

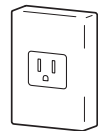
長時間皮膚に触れたままになっていると、低温やけどの原因になることがあります。

注意



電源コンセントは、毎日点検をしてください。損傷している場合は、速やかに修理してください。

電源コンセントが損傷したまま使用すると、故障、漏電、感電の原因になります。



強い衝撃を与えないでください。

機器の破損、けがの原因になります。



使用前に AC アダプターのプラグがコンセントにしっかり差さっていること、緩みがないことを確認してください。

プラグがしっかりと差さっていないまま使用すると、発煙、火災、漏電、感電の原因になります。

注意



AC アダプターは正弦波入力対応品です。正弦波出力のコンセントで使用してください。

その他の波形を入力すると故障の可能性があります。不明なときはお問い合わせください。

[参考]

- ・保護機能が作動したときは通電ランプ（緑）が消灯して通電を停止します。
- ・保護機能が作動して通電停止した場合は、一度 AC アダプターのプラグを電源コンセントから抜いて、しばらくしてから再度 AC アダプターのプラグを挿して、通電ランプ点灯を確認してから使用してください。

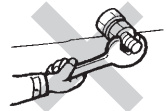
5. 修理時の注意事項

警告



専門業者以外の方は、絶対に分解、修理をしないでください。

分解・修理に不備があると、異常動作によるけが、漏電、感電、発煙、火災の原因になります。



冷凍機の改造、仕様変更をしないでください。

発煙、火災、漏電、感電など重大な事故の原因になります。



規格品、規格容量以外のヒューズを使用しないでください。

銅線、針金など規格外の物をヒューズとして使用すると、発煙、火災、漏電、感電の原因になります。



必ずお読み
ください

長く最適にご使用いただくために

1. ご使用上のお願い

冷凍機を長く最適に使用していただくため、また、積荷の品質を保つために、下記のことをお守りください。

2. 始業前

エバポレーターや断熱ボックス内の氷の付着を点検して、着氷しているときは解氷してください。

着氷した状態で使用すると、製品の故障、製品の性能を損なう原因になります。

[参考]

冷凍機を長時間使用すると、排水経路やエバポレーターに氷が付着し堆積することがありますので、下記の方法で解氷する必要があります。

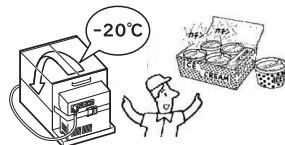
・ 解氷方法： 冷凍機の運転停止後、断熱ボックスの扉を開放して自然解氷する。

1週間に1回5分以上、冷凍機を運転してください。

定期的に冷凍機を運転しないと、製品の故障、製品の性能を損なう原因になります。

積荷と断熱ボックス内は積み込む前に必ず適温に冷却してください。

積荷の適温が保たれないと、積荷の品質が低下します。

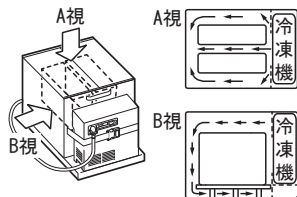


予冷は日陰で行ってください。

炎天下での予冷は、断熱ボックス内の冷却性能低下や場合によっては冷凍機が運転停止する恐れがあります。

冷気が断熱ボックス内を対流するように、積荷と断熱ボックス内壁の間に隙間を設けて積み込んでください。

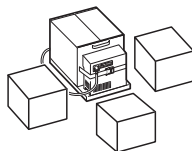
積荷と断熱ボックス内壁の間に隙間がないと冷気が対流せず、断熱ボックス内の温度が均一でなくなり、積荷の品質が低下します。



3. 配送中

冷凍機ユニットの空気の吸い込み口や吹き出し口を防がないように、周囲との距離をとってください。

吸・排気が妨げられると、本来の性能を発揮できなくなります。



できるかぎり日陰に駐停車してください。

炎天下に車両を駐停車すると、断熱ボックス内の冷却性能に影響する場合があります。



冷凍機運転中の断熱ボックスの扉は迅速に開閉し、積み下ろししてください。

断熱ボックスの扉を開けている時間が長くなる程、断熱ボックス内の冷気が断熱ボックス外へ逃げて庫内温度が上昇します。



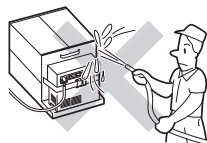
車両での使用時に、夏場など冷凍機周辺温度が上がる時は、ドアの開閉や、カーエアコンを利用し冷凍機周囲温度を下げてください。

断熱ボックス内の冷却性能に影響します。

4. 終業後

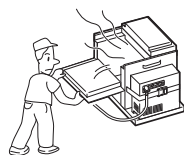
水かけ洗浄をしないでください。

水かけ洗浄をすると、故障の原因になります。



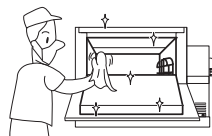
断熱ボックスの扉を開放して断熱ボックス内を乾燥させてください。

断熱ボックス内を乾燥させないまま使用すると、氷が付着する原因になります。



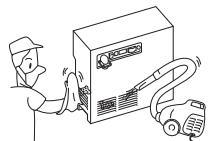
断熱ボックス内を掃除し、清潔にしてください。

清潔を保たないと、積荷の品質が低下します。



コンデンサーやエバポレーターの吸・排気口にゴミや埃などが付着している場合は、手や掃除機などで取り除いてください。

ゴミや埃などが付着したまま使用すると、本来の性能を発揮できなくなります。



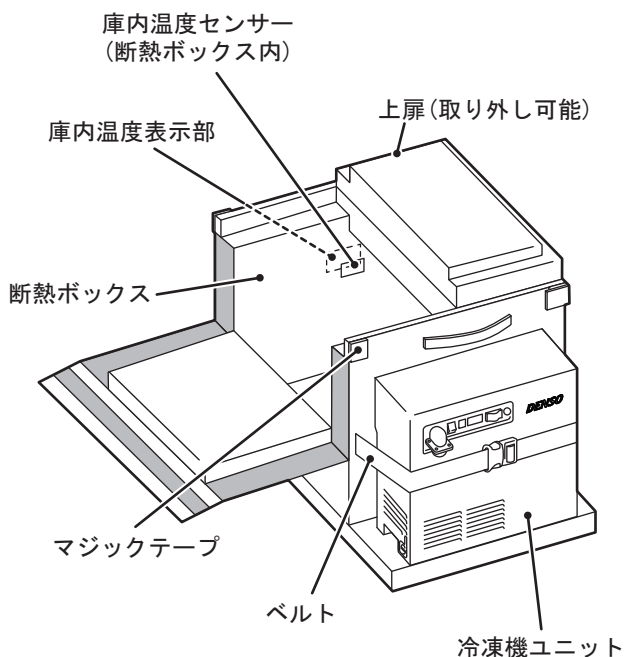
結露水が冷凍機ユニット内の水受けにたまるので、排水処理を1日に1回を目安に実施ください。

水が一定以上たまると、冷凍機からあふれ出し積荷を濡らしたりする恐れがあります。

必ずお読み
ください

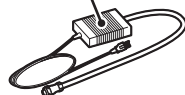
冷凍機の各部の名称について

1. 部品名称



別売り部品※

ACアダプター



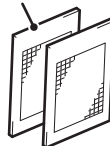
冷凍機を100 V電源に接続して
運転する際に使用します。

専用バッテリー接続用 電源ケーブル



冷凍機を専用24 Vバッテリー
に接続して運転する際に使用
します。

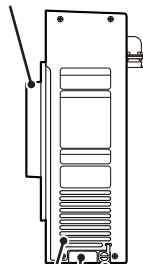
防塵フィルター



※電源の種類によって、冷凍機本体とは別にご購入いただくものになります。

冷凍機ユニット側面

吹き出しダクト



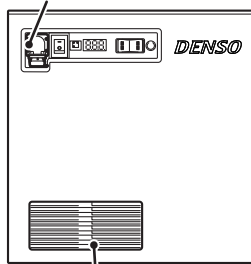
排水ポート(キャップ付き)

持ち手(両側)

コンデンサー吸気口(両側)

冷凍機ユニット正面

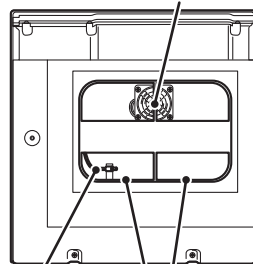
電源挿し込み口(DC 24 V)



コンデンサー排気口

冷凍機ユニット背面

エバポレーター吹出口



庫内温度センサー
(冷凍機内)

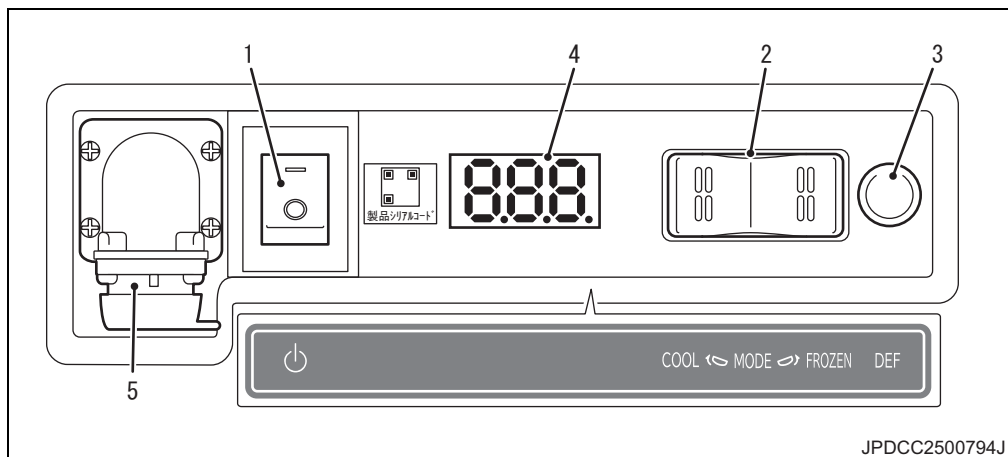
エバポレーター吸気口

JPDCC2600024J

必ずお読み
ください

操作・表示部について

1. 各部の説明



No.	名称	説明
1	主電源スイッチ	冷凍機の運転の開始／終了を行います。
2	温度設定切替スイッチ	温度設定のモードの切り替えを行います。
3	除霜スイッチ	・ 手動による除霜運転を行います。 ・ 設定温度の変更を行います。
4	表示部	庫内温度や異常ダイアグを表示します。
5	電源挿し込み口	AC アダプター（別売り）、または専用バッテリー接続用電源ケーブル（別売り）を挿し込みます。 使用しないときは付属のゴムキャップを取り付けてください。

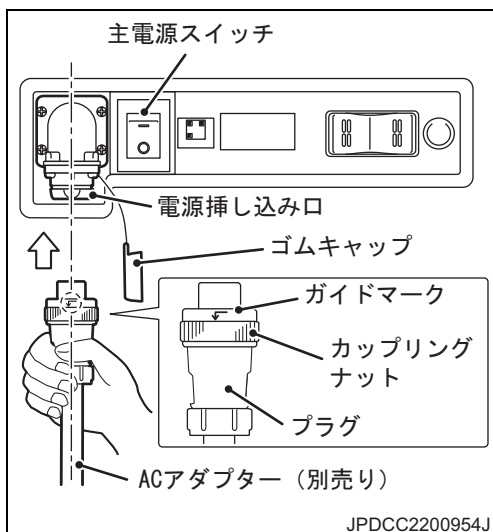
操作方法について

1. AC アダプター（別売り）、または専用バッテリー接続用電源ケーブル（別売り）の挿入および抜き取り

● AC アダプター（別売り）の場合で説明します。

専用バッテリー接続用電源ケーブル（別売り）の場合も、同様の手順になります。

1-1. AC アダプター（別売り）の挿入

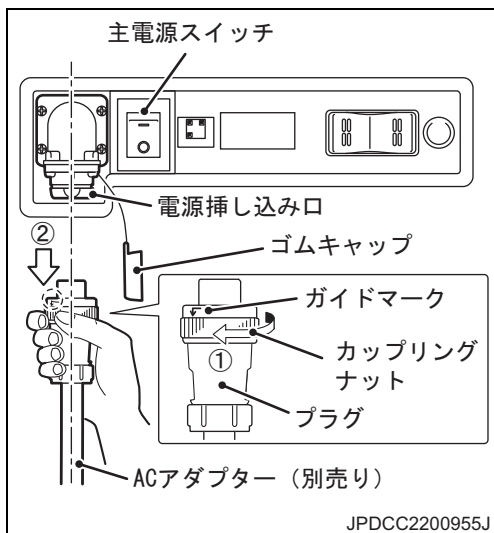


- 1) 主電源スイッチ  の OFF（○）側を押します。
- 2) ゴムキャップを冷凍機ユニットの電源挿し込み口から外します。
- 3) 冷凍機ユニットの電源挿し込み口中心と AC アダプター（別売り）のガイドマークを合わせ、AC アダプター（別売り）のプラグ部を持って真下からまっすぐに挿し込みます。

<注意>

- ・ 挿入時には、カップリングナット部を持たないでください。
- ・ カチッとロック音がするまで挿し込んでください。AC アダプター（別売り）を引っ張らずにプラグを掴んでください。

1-2. AC アダプター（別売り）の抜き取り



1) 主電源スイッチ  の OFF（○）側を押します。

2) AC アダプター（別売り）のカップリングナットを左側に 45 度回転させて、そのまま電源挿し込み口から真下に引き抜きます。

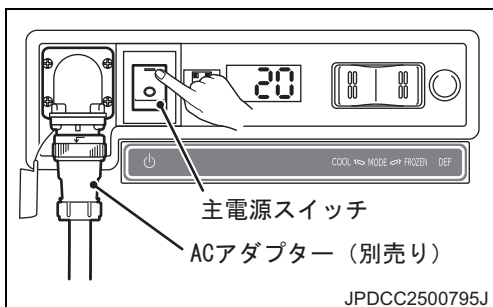
<注意>

冷凍機作動中に AC アダプター（別売り）を抜かないでください。

3) ゴムキャップを本体側の電源挿し込み口に取り付けます。

2. 操作方法について

2-1. 冷凍機を運転するには



1) AC アダプター（別売り）が挿し込まれていることを確認します。

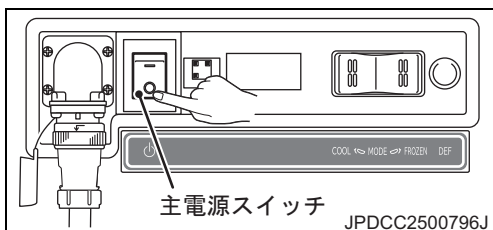
2) 主電源スイッチ  の ON（－）側を押します。

冷凍機の運転が開始し、庫内温度を表示します。

[参考]

- ・ 冷凍機ユニットが傾いていると作動を停止するため、運転を開始しない場合があります。

2-2. 冷凍機を停止するには



1) 主電源スイッチ  の OFF（○）側を押します。

冷凍機の運転が停止し、表示が消灯します。

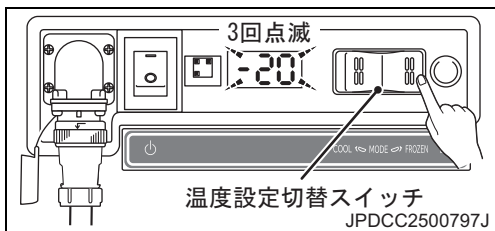
<注意>

冷凍機停止前にACアダプター（別売り）を抜かないでください。

3．設定温度の切替方法

出荷時の設定温度は、冷凍は -20°C 、冷蔵は 5°C に設定されています。

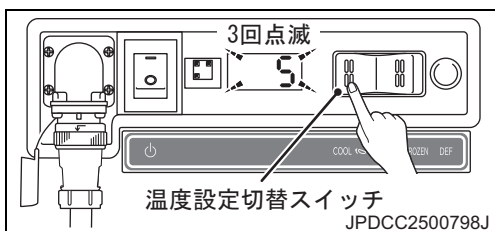
3-1. 冷凍で使用する場合



- 1) 温度設定切替スイッチ  の
FROZEN（冷凍、右）側を押します。

表示部に現在の設定温度を3回点減表示した後、庫内温度を表示します。

3-2. 冷蔵で使用する場合



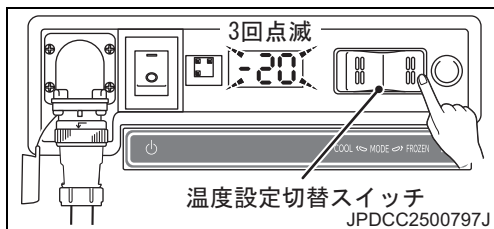
- 1) 温度設定切替スイッチ  の
COOL（冷蔵、左）側を押します。

表示部に現在の設定温度を3回点減表示した後、庫内温度を表示します。

3-3. 任意の設定温度で使用する場合

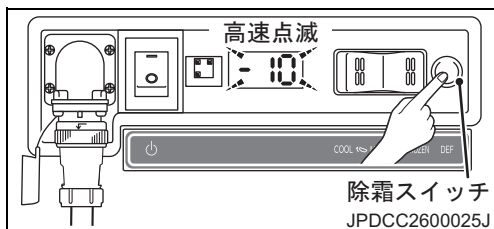
<注意>

- ・ 冷凍機の吹き出し温度は設定温度より 3℃ほど低くなる場合があります。
例：2℃設定の場合、吹き出し温度は -1℃ほどになります。
- ・ 積荷の氷結予防には冷凍機の吹き出し口直前に積まないことをお勧めします。
- ・ 加温機能は無いため庫内温度は周囲温度より高くはなりません。



- 1) 温度設定切替スイッチ  の FROZEN（冷凍、右）、または COOL（冷蔵、左）の設定したい側を押します。

表示部に現在の設定温度を表示した後、3 回点減します。



- 2) 「3 回点減」中に除霜スイッチ  を 1 回押すと高速点減に変わり、設定温度が変更出来るようになります。

[参考]

- ・ -20℃からさらに押すと 20℃になります。

- 3) -20℃～ 20℃の範囲で「高速点減」中に除霜スイッチ  を 1 回押すごとに 1℃ずつ下がります。

- 4) 希望の設定温度になったら除霜スイッチから手を離します。

3 秒後に設定温度が確定します。

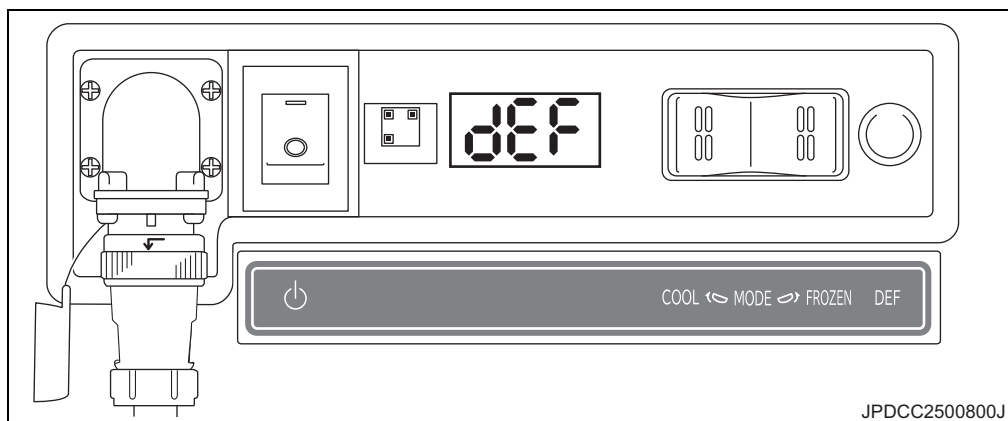
4. 除霜するには

除霜には、自動除霜と手動除霜があります。

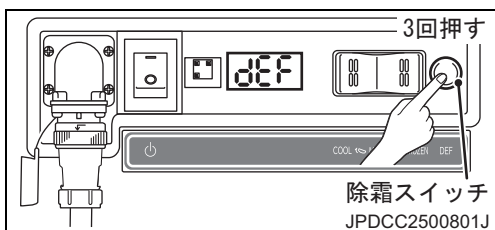
長期間連続して冷凍機を運転する場合、エバポレーターに氷が付着します。そのままにしておくと冷却効果が低下しますので、エバポレーターが凍結した際は、手動除霜をして、付着した氷を溶かしてください。

4-1. 自動除霜

- ・ 冷凍機の運転中、センサーやタイマーにより、自動的に除霜運転を開始します。
- ・ 除霜運転中は、冷凍機ユニットの表示部に dEF が点灯します。
- ・ 除霜が完了すると、自動的に冷凍運転を再開します。



4-2. 手動除霜するには



- 1) 冷凍機の運転中に除霜スイッチ  を 3 回押します。

表示部に dEF が点灯すると、除霜運転を開始します。

[参考]

- ・ 庫内温度が 0℃ 以上などの条件によっては、除霜運転を開始しない場合があります。
- ・ 除霜が完了すると、自動的に冷凍運転を再開します。

[アドバイス]

除霜中に除霜スイッチ  を 3 回押すと、除霜運転をキャンセルできます。

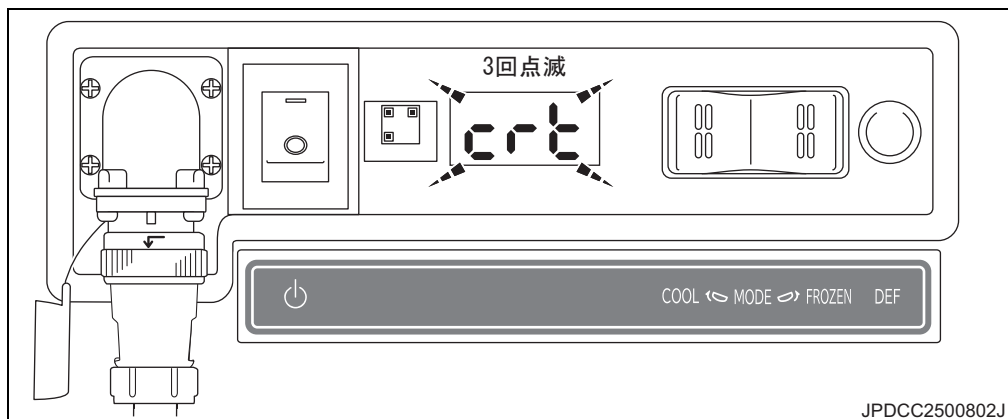
5. 冷凍機の状態確認について

冷凍機の累計使用時間により、主電源スイッチを入れた際、表示部に「crt」を3回点滅表示した後、庫内温度を表示するようになります。

「crt」の点滅表示は、冷凍機の交換推奨のお知らせです。その際は、お客様サポート Web サイトからメンテナンスをお申し込みください。

[参考]

「crt」3回点滅表示は、交換いただくまで、主電源スイッチを入れる度に表示します。

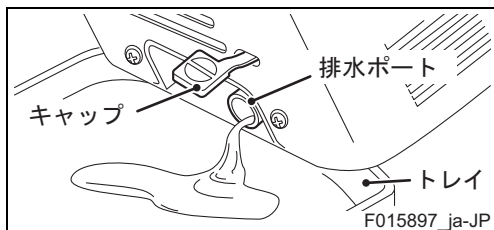


毎日の運行後の排水処理

1. 排水について

冷凍機ユニット内で発生した結露水を、冷凍機ユニット内の水受けにためています。水が一定以上たまると冷凍機ユニットからあふれ出し、車内や積荷を濡らす恐れがありますので、必ず1日に1回を目安に、水受けの水を排水ポートから抜いてください。

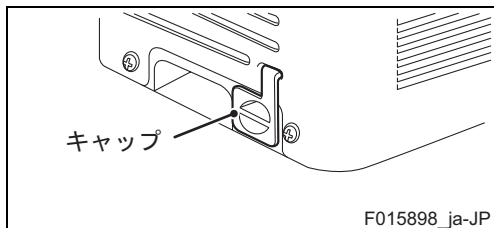
1-1. 排水するには



- 1) 冷凍機ユニット側面下部の排水ポートのキャップを外し、冷凍機ユニット内の水受けにたまった水を抜きます。

<注意>

車内で排水する場合は、トレイなどで受けるか、または排水ポートにホースを接続して車外へ排水するなど、車内を濡らさないようにしてください。



- 2) 水を抜いた後、キャップを排水ポートに取り付けます。

<注意>

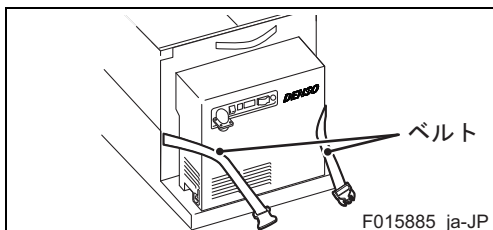
キャップの取り付けが緩いと、水漏れの恐れがあります。キャップは確実に排水ポートに差し込んでください。

必ずお読み
ください

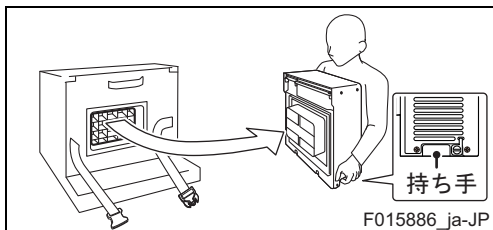
冷凍機ユニットの取り外しおよび取り付け方法について

1. 冷凍機ユニットの取り外しおよび取り付け

1-1. 冷凍機ユニットの取り外し



- 1) 冷凍機ユニット中央部を固定しているベルトを外します。

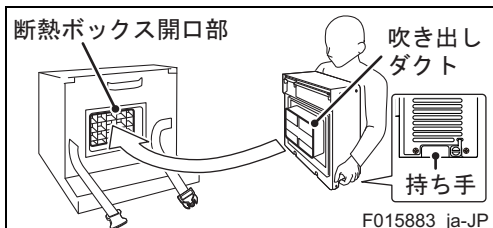


- 2) 冷凍機ユニットを断熱ボックスからゆっくり手前に引き抜きます。

<注意>

冷凍機ユニットを持ち運ぶ際は、冷凍機ユニットの両側面下部の持ち手を利用してください。

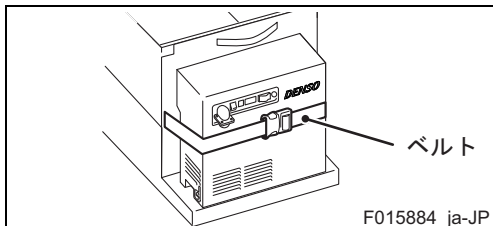
1-2. 冷凍機ユニットの取り付け



- 1) 冷凍機ユニットの吹き出しダクトと断熱ボックス開口部の位置を合わせながら、冷凍機ユニットを断熱ボックスにゆっくりと押し込みます。

<注意>

冷凍機ユニットを持ち運ぶ際は、冷凍機ユニットの両側面下部の持ち手を利用してください。



- 2) 冷凍機ユニット中央部分をベルトで固定します。

<注意>

ベルトロックはカチッとロック音がするまで挿し込んでください。

冷凍機のメンテナンスについて

1. 日常・定期点検項目一覧

以下の点検で異常を確認した場合は、お客様サポート Web サイトからメンテナンスをお申し込みください。

1-1. 日常点検

点検部品／箇所		点検内容	備考
冷凍機 ユニット	外観	冷凍機ユニット吹き出しダクトと断熱ボックス開口部の勘合部や外観などに破損がないことを確認してください。	風漏れ、密閉性に問題ないか確認してください。
	コンデンサー排気口	ファンの作動、風の流れを確認してください。	故障時は、お客様サポート Web サイトからご連絡ください。
	エバポレーター吹出口		
	排水ポート	使用後または定置使用時も 1 日 1 回キャップを外して、水抜き、乾燥をしてください。	-
断熱 ボックス	外観	冷凍機ユニット吹き出しダクトと断熱ボックス開口部の勘合部や外観などに破損がないことを確認してください。	風漏れ、密閉性に問題ないか確認してください。
	ボックス内	結露するので、使用後は扉を開け、よく乾燥させてください。	-

1-2. 定期点検

点検部品／箇所		点検目安	点検内容
冷凍機 ユニット*	コンデンサー 吸気口・排気口	1 か月	埃、ゴミのつまりがないことを確認してください。
	外観（吹き出しダクト）	3 か月	著しい破損がないことを確認してください。
断熱ボックス		1 か月	

*：オプションで防塵フィルターの設定が可能です。詳しくは D-mobico の HP の製品紹介を参照ください。

2. 定期交換部品について

以下の部品交換が必要な場合は、お客様サポート Web サイトからメンテナンスをお申し込みください。

- 断熱ボックスは定期的な交換をお勧めします。
- 外観で劣化状態（摩耗、損傷など）を確認できる場合は部品交換をお勧めします。

冷凍機の故障について

1. 故障かなと思ったら

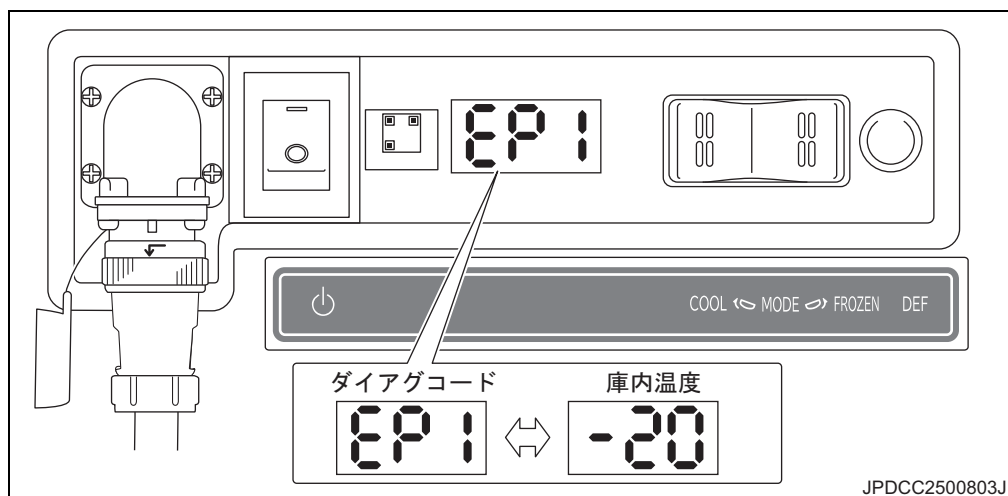
「故障かな？」と思われる症状が生じたときは、冷凍機の使用を一時中止して、以下のお客様サポート Web サイトを参照してください。

URL : https://www.denso-solution.com/products/commvehicle_mobile-refrig/

2. ダイアグコード一覧

本冷凍機は、異常を検出したときに、ダイアグコードと庫内温度とを交互表示させて、冷凍機に異常が発生していることをお知らせします。

ダイアグコードが表示された場合、速やかにお客様サポート Web サイトから修理を依頼してください。



冷凍機の状態	ダイアグコード	異常内容
正常運転	庫内温度	冷凍機に異常なし
異常 (運転中)	庫内温度	庫内温度センサー異常
	点滅表示	電動コンプレッサー系異常
運転停止	Et1、Et2	温度センサー異常
	EP1	冷凍サイクル高圧圧力異常
	EP2	圧力センサー異常
	EP3	冷凍サイクル低圧圧力異常
	Er0	冷凍機設置状態（傾き）異常

製品仕様

1. 製品仕様一覧表

項目			仕様
使用温度範囲 *1			5℃～40℃
温度設定（出荷時は冷凍 -20℃、冷蔵 5℃に設定されています）			-20℃～20℃（1℃刻み）
冷凍能力 *2			75 W
風量 *3	クーリングファン		55 m³/h
	コンデンサーファン（2 個合計）		140 m³/h
消費電力 *3	コンプレッサー		133 W（最大 250 W）
	クーリングモーター		5 W
	コンデンサーモーター（2 個合計）		12 W
	A/C ECU（電気膨張弁含む）		10 W
	合計		160 W（最大 277 W）
冷媒封入量（R404A）			52 g
コンプレッサーオイル封入量 {POE (SL-170S)}			50 cc
寸法	冷凍機ユニット	外寸法	幅 418.5× 奥行 194× 高さ 438 mm
		断熱ボックス （弊社設定の場合）	幅 630× 奥行 660× 高さ 600 mm
		内寸法	幅 570× 奥行 400× 高さ 480 mm
		内容量	109 L
部品総質量	冷凍機ユニット		6.2 kg
	断熱ボックス（弊社設定の場合）		5.9 kg
	合計		12.1 kg

*1: 周囲の温度が設定温度よりも低い場合は、設定温度になりません。

*2: エバポレーター吸入温度：-18 °C、外気温度：35 °C

*3: 定格電圧：DC 24 V 時

2. AC アダプター（別売り）仕様

項目	仕様
使用温度範囲	0 °C ~ 40 °C
入力	AC 100 ~ 240 V/50 ~ 60 Hz/3.9 A MAX
出力	24 V/12.5 A(300 W)
寸法	幅 116 × 奥行 254 × 高さ 47 mm
本体総質量	1.6 kg

冷凍機の保証について

1. デンソー冷凍機の保証

1-1. 保証期間

- ご購入から1年間。

1-2. 保証内容

- 保証期間中に冷凍機を構成する部品、材料に製造設計上の不具合が生じ、当社がこれを認めた場合に限り、無償で冷凍機を修理いたします。

1-3. 保証の対象外

- 保証期間内であっても下記の場合は補償いたしません。
 - ・事故および落下など人的要因による故障
 - ・冷凍機の改造、分解による故障
 - ・取扱説明書と異なる使用、清掃、点検を実施されなかったことによる故障
 - ・冷凍機本体以外の付帯品
 - ・冷凍機の故障による積荷や営業損失などの費用
- 内容物については、いかなる場合も弊社は免責であり、保証はいたしません。

<販売元>

株式会社デンソーソリューション

本社 〒 448-8661 愛知県刈谷市昭和町 1-1
本社東京オフィス 〒 105-0004 東京都港区新橋 4-3-1 新虎安田ビル 9F

上記の所在地は変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。
最新情報は、以下の Web サイトでご確認願います。
<https://www.denso-solution.com/>

<製造元>

株式会社デンソー

本社 〒 448-8661 愛知県刈谷市昭和町 1-1

<お客様サポート Web サイト>

製品のお問い合わせ、別売品のご注文、修理のご依頼は Web サイトでご確認願います。

D-mobico

Q 検 索



スマートフォンや携帯からは下記 QR コードからご確認願います。



JPF300091JC

発行年月：2020年 8月
改訂年月：2026年 3月

編集発行 株式会社デンソー